

ALSOプロバイダーコース

in 恵寿総合病院

主 催：恵寿総合病院、NPO法人 周産期医療支援機構(OPPIC)

場 所：恵寿総合病院(石川県七尾市)

日 時：2022年4月23日(土)、4月24日(日)

定 員：3 名 ※参加者は県内施設の方に限定します

参加費：30,000円

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。

プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。**プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合受講者はAAFPの認定する5年間有効の認証を受けることができる。**また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は10,000名を超えた(2019年8月31日時点)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、**産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。**まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSO である。

ALSO-Japan事業執行部

申込み
フォーム

<https://forms.gle/oCpGyZ8s13v5nxr4A>

申込み
期限

2022年3月28日（月） ※定員に達し次第、募集を締め切ります

参加資格

下記に該当しない方は参加が認められません。

- ・ 石川県内に勤務している方
（医師、研修医、助産師、医学生等、産科医療に携わる方）
- ・ 新型コロナワクチン接種が3回完了している方

注意事項

- ・ 1週間以内に、事務局より申込み受付確認のメールをお送りします。1週間を過ぎても確認メールが届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください。
- ・ 受講決定後の事務手続きの関係上、期日を過ぎてからの申込みは一切受け付けられません。ご了承ください。

問い合わせ先

ALSO-Japan事務局： shuseiki3@gmail.com

【オンライン受講に関する注意事項】

1. 本コース1日目は、オンライン会議システム『Zoom』を使用します。各自、自宅や職場からの受講が可能ですが、データ通信量が膨大になる可能性があるため、安定した通信環境が必要になります。また、セミナー内容の都合上、Zoomを使用できるパソコンが必要です。スマートフォン、タブレット端末での受講は不可となります。
2. オンライン講義を受講される際には、受講者各自の責任において、必要なコンピュータ、利用環境、通信機器、通信回線その他の設備を保持し、設定および管理するものとします。

2022 ALSOプロバイダーコース in 恵寿総合病院 コーススケジュール予定

4月23日（土）：ZOOMセミナー

12：45 PM - 13：00 PM Zoom 開場

13：00 PM - 13：15 PM オープニング

13：15 PM - 13：35 PM 出席確認&Zoomのウォーミングアップ

13：40 PM - 15：10 PM (90分)

E：Intrapartum Fetal Surveillance 分娩中の胎児監視 症例

15：25 PM - 16：40 PM (75分)

マタニティケアの安全性 事例の振り返り

16：50 PM - 18：20 PM (90分)

B：Medical Complications of Pregnancy 妊娠中の内科的合併症 症例

4月24日（日）：集合型研修

8:00 AM - 8：30 AM 受付

8:30-8:40 AM オープニング

8:40 AM -10:20 AM (100分)

G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常：骨盤位、OP

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膣分娩, 正常分娩介助

I：Shoulder Dystocia 肩甲難産

10：30 AM ~ 11:30 AM (60分)

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生

11：40 AM ~ 12:00 AM (20分)

マタニティケアの安全性 チームアプローチの確認

0:00 PM ~ 1:00 PM (60分)

ランチ (0:30 ~ 1:00 ランチョンセミナー：学習内容の振り返り)

1:10 PM - 2:20 PM (70分)

J: Post Partum Hemorrhage 産後異常出血（分娩時異常出血）

2:30PM -4:30 PM

Megadelivery & Written Examination 実技試験, 筆記試験

エンディング

交通のご案内



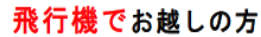
所要時間：金沢市内から約 1 時間



所要時間：JR 特急で約 55 分、各駅停車で約 1 時間 20 分



所要時間：約 1 時間 10 分(午後のみ)



会場のご案内

